

福祉 あいら

令和 5 年
2 月 1 日発行

Vol.
51



すべての垣根を超えて、
みんなで楽しむ

2023年 年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の猛威は「第8波」に突入し、社会的・経済的に大きな打撃を与え続けています。

また、ロシアのウクライナ侵略による世界経済の悪化、そして猛威をふるう異常気象など、人類は未曾有の危機に直面しています。

このような状況下で、当社会福祉協議会は高齢者はもちろん、心身に障がいのある方、社会的に生きづらさを抱えている方々の多様な福祉ニーズに対応し、地域福祉の要としての役割を果たせるよう職員一丸となって取り組んでいく所存でございます。皆様方のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、本年はいよいよ「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」が開催されます。令和2年から延期されていた本大会が全国から多くの方々をお迎えし、無事に開催されることを願っております。

最後に、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。本年も始良市社会福祉協議会をどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年1月吉日



社会福祉法人始良市社会福祉協議会
会長 深浦 卓二



室屋勝男さんが特別賞「寺園勝志賞」を受賞

県シルバー文化作品展

令和4年度第31回シルバー文化作品展が鹿児島県及び県社会福祉協議会主催のもと開催されました。この作品展は、高齢者の方々の心身ともにすこやかな、ゆとりのある生きがいづくりを促進することを目的に開催されています。今回は2年ぶりの開催となり、県内から出品された250点の中から、始良市在住の3名の方が受賞されました。

■特別賞「寺園勝志賞」

日本画『儚む』 室屋 勝男 (78)

■銀賞

日本画『雨後の岩劔神社』 山崎美千代 (63)

洋画『隼人漁港』 末吉 公子 (71)



▲受賞作品と作者の室屋勝男さん。「制作期間は約4か月。受賞の連絡をもらったときはとてもうれしかった。県知事賞がとれるまで頑張りたい。」と次への意気込みを話されました。

特別賞作品は2月28日まで始良高齢者福祉センター1階に展示しています。ぜひご覧ください。

社会福祉功労者表彰のご紹介

県社会福祉協議会会長表彰

令和4年度県地域福祉推進大会が10月28日、川商ホールにおいて開催されました。永年にわたり社会福祉の増進に貢献された右記の方々に対し、県社会福祉協議会の布袋嘉之会長から表彰状が授与されました。



■民生委員児童委員

新屋 廣子

■社会福祉事業施設の長及び職員

道端 明美 島田りつ子 志戸岡律子 橋本やす代
新内 和代 太田 晶代

■ボランティア活動(個人)

竿山りん子 瀬上 征一 高岡 勝義 竹下 妙子
松尾サダ子 仮山美壽枝 上山 泰子 瀬戸口仁子
原口美津子 下田 昇吾 植松 寧治 川田 盛正
穂森 静子 長野 敬二 木場アヤ子

■ボランティア活動(団体)

ゆったりサロン中津野

※勝手ながら敬称を略させていただきます。

地域づくりのワークショップで使えるツールのご紹介

～みなさんの地域でも助け合いについて考える機会をつくってみませんか？～

SC 通信
Vol. 8

「助け合い体験ゲーム」

様々な困りごとが書いてあるカードの中から、自分がやってもらいたいカードを3枚選び、グループの中でその困りごとを助けてくれる人を探します。ほかの人は、自分が助けられそうなことがあればカードをもらいます。カードの数で「助けられ上手」なのか、「助け上手」なのかが分かったり、助けられる側の気持ちを考えたりすることが出来ます。

日本人は「助けて」が言いづらいと言われています。このゲームを通して助け合いの体験をしてみませんか？



加治木地区民児協障がい者支援部会研修の様子

体験された方の声

- ・買い物や掃除だけでなく、いろいろな困りごとがあるということを知れた
- ・地域などでも活用してみたい
- ・自分のこととして考えるきっかけにもなった

「支え合いマップづくり」

地図上に住民同士の関わり合いを線で結び、どのような活動が行われているかなど、地域の取り組みかたを抽出するマップです。マップを作ることが目的ではなく、助け合う為の情報を共有することが目的です。

マップづくりを通して、地域のつながりを見える化しませんか？



支え合いマップづくり講座の様子

体験された方の声

- ・これから先高齢者が多くなってくるので、いろいろな面でいいことだと考えました
- ・民生委員と協議してやってみたい
- ・地域のことを知り、自分にできることをしていきたい

地域生活 応援事業 (あいネット)

日常の困ったを応援しています！

日常生活に支援を必要としている方（利用会員）と地域の方の生活を支援したい方（応援員）が会員となり、お互いの支え合い活動として生活支援サービスを行い、自主的な支え合いの活動を地域の中に広げていくことを目的とした活動を行っています。

定期的に養成講座やフォローアップ講座を開催しています。

11月の講座では講師にネクストサービスの古賀鉄也氏を迎え、掃除の基本、心がまえ、窓ふき・掃除機がけ・キッチンまわりなどの日常的な掃除のコツについて教えて頂きました。



養成講座・フォローアップ講座の様子(R4.11.7)

登録状況	応援員	52名
	利用会員	67名
活動実績(延サービス提供回数)		191回
		(令和4年9月末現在)

あいネットの主な内容

利用料金	30分300円(チケット制)
活動時間	8時30分から17時まで (年末年始休み)
活動内容	買い物 室内の掃除 衣類の整理 話し相手 など

応援員を随時募集しています。

興味のある方は、お気軽にお問合せ下さい！

令和4年度 「図書の本」 寄贈

赤い羽根共同募金の助成を受けて、青少年の健全育成を目的に市内の小中高・養護学校に197冊の「図書の本」を寄贈しました。

～ありがとうメッセージ～

蒲生小学校 谷川 優翔さん

本をくださり、ありがとうございました。ぼくたちはこの本を大切に使っていききたいと思います。特に興味がある本は、鬼滅の刃の小説やぼくのねこという本です。ぼくは給食の前や図書の時間を使って読みたいと思います。

学校 みんなもみなさんから貯めてもらった赤い羽根募金で買った本を大切にします。図書の本も大切に使う蒲生小の友だちなので、いただいた本も大切にしていきたいです。今回は本当にありがとうございました。



▼「図書の本」贈呈式の様子（蒲生小）



10～12月
ボランティア
センターから
の報告

初心者のため のスマート フォン講座

10月から11月にかけて、本所、加治木福祉センター、蒲生高齢者センターの3カ所で、「スマートフォン講座」を開催しました。

ソフトバンクの方々にご協力をいただき、「スマホの基本操作」「LINEを使ってみよう」「ネットや防災アプリで情報収集をしよう」という内容の全3回の講座をおこないました。

最終日は、スマホでQRコードを読み取り、アンケートの入力までしていただきました。「普段から生活する上でよく分からないことなど多くあり、どこに訪ねていいか分からずにいたので、今回の講座に参加して大変よかった。」などの感想がありました。



▼実際にスマホを使いながらの講座



災害ボラン ティア講座

11月28日、加治木福祉センターにおいて「災害ボランティア講座」を開催しました。県社協ボランティアセンター所長から『災害ボランティアセンターとは』の講話と NPO 法人フードバンクかごしまから、フードバンク事業の取り組みや被災地での活動の紹介がありました。昼食に非常食体験として、アルファ米や乾パンなどを提供していただき試食を行いました。

午後からは『災害ボランティアセンター設置・運用訓練』を行い、民生委員やボランティア活動を行う方、行政職員など多くの方々に参加頂きました。手話サークルかりんの方々にもご協力頂き、聞こえない方への対応や目に入ってくる情報が少ないなどの配慮すべき点についての再認識ができました。



▼非常食の試食中



ウィンターボランティア体験講座

手話体験講座

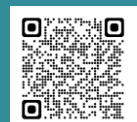
12月17・24・26日の全3回の日程で小学4年生以上の児童・生徒を対象に、冬は初めてとなる「手話体験講座」を加治木福祉センターで開催しました。

県視聴覚障害者情報センターの講師から「障がい」についてのお話や手話、指文字、ジャスチャーによる伝達の方法を教えてくださいました。

3日間という短い期間でしたが、様々なメディアの影響もあって、みなさん手話を覚えたいといった意欲を感じました。講座修了後には参加者同士手話で会話が通じたことに喜び、「わたしも困っている人の役に立ちたい。」との感想がありました。



▼ 最終日には習った手話を使い、挨拶や自己紹介、年齢など参加者同士でコミュニケーションを行いました。



▲ 始良市のボランティア情報はこちら

ウィンターボランティア体験講座

ボッチャ教室

12月18日、加治木小学校において「ボッチャ教室」を開催しました。ボッチャは、障がいの有無に関わらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツで、ボールを投げたり、転がしたりしながら目標にいかに近づけるかを競います。

講師に鹿児島パラアスリートクラブの方々をお招きし、ボッチャのルールや投げ方などを教わった後、選手の方々と実際に試合や交流を行いました。

参加した中学生は「テレビで東京パラリンピックのボッチャを見て、興味を持ち参加した。頭を使うスポーツでとても奥が深かった。」との感想がありました。

鹿児島パラアスリートクラブとは？

障がいの有無や程度に関わらずスポーツを愛するすべての方を対象にしたクラブで、初心者からパラリンピックを目指すアスリートまで幅広い方々が在籍されています。



▼ ボッチャのルールなどをレクチャー中



傾聴ボランティア講座

12月20日、始良公民館においてNPO法人かごしまメンタルパートナー協会から江並智子氏をお招きし「傾聴ボランティア講座」を開催しました。

市社協に登録しているボランティアや地域住民を対象に講座を通して聴き方の技法を学び、参加者もロールプレイングを体験することで、相手と誠実に向き合い、相手の心を受けとめるという傾聴への理解を深めました。

参加した方からは、「相手の話をじっくり最後まで聴くように心がけたいと思います。」「相手の方を理解することが相手を知ることなのだと思います。」との感想がありました。



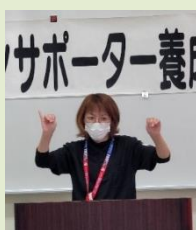
▼ 「傾聴」の講義だけではなく、実際に参加者同士でペアとなり、ワークを行いながら、聴き方の技法について学びました。





サロンサポーター 養成講座

10月から12月にかけて各3講座を、市内7会場で全21回開催しました。今年度は一般募集も再開し、延べ251名の参加者が和気あいあいとした雰囲気の中、サロンや職場、自宅などで実践できるような内容で、楽しくかつ真剣に受講されていました。



▲左から

「サロンで活用しよう!!健康体操・レクリエーション」
(公社)日本3B体操協会指導士 福元 三千代 氏
「声を磨いて生き生きと!楽しい朗読講座」
(一社)日本朗読協会認定講師 浜本 麗歌 氏
「体を動かし元気に脳トレ!」 社協サロン担当職員

— 実習生レポート —

みんなでいっど! いきいきサロン

ふれあいいきいきサロンは、気軽に出かけて交流をし、地域の仲間といきいきと元気にくらせることを目指している活動です。活動内容はサロンごとに異なり、健康体操やレクリエーションなど様々な内容で交流を深めています。

新規立ち上げサロン(R5.1.1立ち上げ)

加治木地区:柳田茶話会(柳田自治会)

《市内で現在行っているサロン数》

始良地区	61 サロン
蒲生地区	13 サロン
加治木地区	31 サロン
市全域	1 サロン

106サロン

山ノ口わくわくサロン

於 山之口公民館



『山ノ口わくわくサロン』は、毎月第2木曜日に9時半から12時まで開催されています。活動内容は6カ月に1回、参加者みんなで考え、今年は体操やお菓子作り、DVD鑑賞、講師を招いた健康講座などを行いました。誰でも話しやすく、過ごしやすい雰囲気、長く続けられる場を作ることを大切にされ、サロン参加者が作ったお昼ご飯をみんなで囲むことも楽しみの一つになっています。

吉原かよう会

於 吉原公民館



『吉原かよう会』は毎週火曜日9時から11時まで開催されています。主な活動はグラウンドゴルフで、7月から9月の暑い時期は、公民館で体操やゲームをしたり歌を歌ったりして健康づくりをしています。参加者からは『皆と楽しい時間を過ごしながら、お互いの安全確認をしています。』と嬉しそうに話されていました。幅広い年代の方が元気に参加していました。

サロンではみなさんの参加をお待ちしています。興味のある方は社協までお問い合わせください。社会福祉士実習の一環として、宮崎福祉医療カレッジの実習生が取材をさせていただきました。各サロンの皆さま、ありがとうございました。

一般寄付

次の個人・団体より本会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実のために活用させていただきます。
誠にありがとうございました。

寄付者	金額
田中幸子	2,856 円
国際ソロプチミストあいら	72,970 円
昭和43年蒲生中卒業生	8,784 円
かもう女性の会	5,000 円
加治木高齢者囲碁同好会	20,000 円
H・Y、A・Y（希望によりイニシャル表記）	20,000 円

物品寄付

寄付者	寄付物品
山本幸子	電動ベッド1台
田島克己	車いす1台
マルハン加治木店	お菓子
川東後長寿会	タオル40枚
鹿児島県電気工事業工業組合青年部協議会	車いす1台



▲国際ソロプチミストあいら様から72,970円をご寄付いただきました。



▲県電気工事業工業組合青年部協議会様(写真：左)から車いす1台をご寄贈いただきました。

特別会費

日頃から本会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

会員	金額
脇田満穂	1千円
竹内孝禮	1千円
松永政裕	2千円

災害義援金に対するご協力のお礼

「令和4年台風第15号災害義援金」の受付は12月28日をもって終了しました。募集に対し1,238円をお預かりしました。

皆さまのご協力に対し深く御礼申し上げます。

社会福祉協議会は
地域の皆さまに支えられて
活動していますー



- 勝手ながら敬称を略させていただきます。
- 非掲載希望の欄には（－）を表示させていただいています。
- 本誌の中で、「市社会福祉協議会」を「市社協」または「本会」と表記しています。

香典返し寄付

このたび社会福祉のために役立てるようにとのご趣旨で本会にご寄付いただきました。

故人のご冥福をお祈り致しますと共にこのご温情に応え、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。

始良地区			
寄付者	故人	自治会	金額
－	上山崎トシ子	サザンブルー鹿児島	5万円
－	赤池三夫	青葉台	3万円
崎山 優	崎山りょう子	鶴田	3万円
富吉 勇	富吉速男	楠元	2万円
幸野和昭	幸野シヅ子	錦江団地	1万円
有村英之	有村章吾	松原下	2万円
脇 道子	脇 正實	森	2万円
森 廣良	森 キク子	新馬場	2万円
下野まゆ子	村上美智子	上場	3万円
藤高 忍	藤高八重子	馬場	3万円
北元武治	北元セツ子	船津	2万円
中島 顕	中島 エイ	十日町	2万円
牧野啓子	川畑茂子	錦原東	3万円
池之上征子	池之上和也	堅野	3万円
室田キミ子	室田正男	豊留	3万円
牧瀬克子	牧瀬 透	福ヶ野	2万円
田邊慶子	西郷フサ子	星ヶ山	2万円
有村正美	有村美津香	西始良南	3万円
大重憲子	大重洋二	上麓	10万円
濱屋敷繁子	原田久子	松原上	3万円
上野加代子	上野清美	松原上	3万円
黒木義丸	黒木美子	東原東	3千円
河野一成	河野ミツ子	高樋	10万円
－	山添正美	－	－
井上富子	井上博之	星原	3万円
－	町田公男	始良駅南	5万円
小倉久男	小倉孝子	森山	3万円
伊東鉄郎	伊東静也	春花	2万円
内野愛子	内野一則	豊留	3万円
加治木地区			
國生久志	國生サエ子	伊部野	1万円
古川潤一郎	古川祥吾	小陣	3万円
東 秀記	東 フヂ子	高井田	1万円
一氏明子	木村ノリ子	岩原東	5万円
猪目初夫	猪目 榮	高井田	3万円
白濱初子	久木田虎二	上嶽	2万円
向江幸治	向江セツ子	下浜	2万円
小野田正人	小野田邦広	岩原東	2万円
榎田芳子	榎田静雄	楠原	3万円
溝口幸一	溝口幸雄	東諏訪	2万円
蒲生地区			
柵 良信	柵 テミ	北中	－
下野文子	川原林兼清	小川内下	2万円
濱島英子	濱島正廣	霧島下	3万円
前野るり子	前野 喬	久末後	3万円
松島ミエ子	松島 等	下久徳下	3万円
原田良孝	原田ミク	西浦下	2万円
田仲謙一	田仲壽恵	小川内上	2万円
郡山啓子	染川アイ子	漆東	2万円
田上ノリ子	田上義守	大迫	2万円
新原久雄	新原怜子	薄原下	3万円

「食」の自立支援サービス

市社協では、市から委託を受けて在宅の高齢者等が健康で自立した生活を送ることができるよう見守りや声かけと併せて、ご自宅に給食をお届けするサービス枠を実施しています。



【利用料金】

1食あたり 400 円、500 円、600 円
(世帯の所得状況により変動します)

※調査の結果、対象外となった方や市に申請後、決定までの間に希望される方は、市協独自事業の「ふれあい給食サービス」を1食 650 円でご利用できます。

【サービス内容】

原則1日2回(昼・夕) ご自宅に訪問し、利用者への声かけなど安否確認と一緒に給食をお届けします。

【利用対象者】 次のすべてに該当する方

- ☑ 市在住(住民基本台帳に記載)の65歳以上の方
- ☑ 一人暮らし又は夫婦のみの世帯
- ☑ 在宅生活における食の支援や安否確認が必要な方
(後日、簡単な聞き取り調査を行います)

【申込方法】

市役所(長寿障害福祉課)備付けの利用申請書に必要事項を記入し提出してください。

その他、サービスに関する問合せ先

始良・蒲生区域の方	市福祉給食センター	TEL 66-5118
加治木区域の方	市社協加治木支所	TEL 62-2041

第11回 あいら福祉まつり

令和5年3月19日(日) 始良市始良公民館

ホール開演 12:30

オープニング 加治木高等学校書道部 書道パフォーマンス ブース開場 11:00

講師 地球の広報・旅人・エッセイスト

たかの てるこ氏

「世界中の人と仲良くなれる!」と信じ、7大陸・70カ国を駆ける。『ガンジス河でバタフライ』は、主演・長澤まさみ×脚本・宮藤官九郎でドラマ化もされ、話題に。毎日新聞、読売新聞、朝日新聞、めざましテレビでも紹介され、累計20万部の『生きるって、なに?』シリーズ、『ダライ・ラマに恋して』『あっぱれ日本旅!』など著書多数。全国の学校・自治体での講演、メディア出演など幅広く活動中。紀行エッセイ、70万部突破!

★<http://www.takanoteruko.com> ★Twitter: @takanoteruko



詳細についてはHPやSNS、チラシ等でご案内いたします。

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止となる場合がございます。

※当日の様子を写真撮影・動画で録画することがあります。撮影した写真、動画は、本会の広報紙やSNS等への掲載、事業実施記録として、本会で保管することなどを目的に撮影させていただくものです。イベントへの参加に際して、あらかじめご了承ください。

